

都道府県フィギュア部部長各位
日本フィギュアスケートディングインストラクター協会会員各位

(公財) 日本スケート連盟
フィギュア強化部

第 35 回全国有望新人発掘合宿 (2026 年) ブロック枠・参加基準について

新春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より選手強化に多大なご尽力を賜り有難うございます。第 35 回全国有望新人発掘合宿 (2026 年) 参加ブロック枠について、以下の様にお知らせします。

1. 参加対象者：下記の条件を満たしている者

(1) 対象年齢／所持級

下記、表 1 の通り参加資格対象年齢と必要所持級について定める。

クラス	生年月日	必要級	
		女子	男子
A1	2013 年 7 月 1 日～2014 年 6 月 30 日 生まれ	6 級	6 級
A2	2014 年 7 月 1 日～2015 年 6 月 30 日 生まれ	6 級	5 級
B1	2015 年 7 月 1 日～2016 年 6 月 30 日 生まれ	5 級	5 級
B2	2016 年 7 月 1 日～2017 年 6 月 30 日 生まれ	4 級	4 級

表 1：第 35 回全国有望新人発掘合宿 参加資格対象年齢・必要級 早見表

- ※ バッジテストの所持級は各ブロックの指定期日、または遅くとも 5 月 25 日までに合格していること。
- ※ 日本国籍を所持しており、日本の選手として競技会に出場する意思のある者。
- ※ 日本の競技者登録以外で出場する選手は、参加資格はありません。
- ※ 特別な事情等がある場合は事前に問い合わせること。

(2) NvB 推薦者に対するミニマムポイント

NvB 推薦者は、NvB 課題において以下のテクニカルスコアー (TES) を達している事を推奨する。

NvB1 (2 年目) 男子：TES 20 点以上 / 女子：TES 23 点以上
NvB2 (1 年目) 男子：TES 18 点以上 / 女子：TES 19 点以上

- ※ ミニマムポイントの認定対象となる競技会は、テクニカル及びジャッジ B 級以上が採点する競技会とする。なお、DR0 は指定無しとする。認定対象競技会は各ブロックで指定された競技会 (2026 年 1 月以降可) とする。NvB1 (2 年目) はこれに加え前年度のブロック大会、全日本 Nv も認定対象競技会とする。
- ※ ブロック内でミニマムポイントが取得できた選手がいなかった場合、各ブロック 1 カテゴリー 1 名まで (B1 年目、B2 年目含めて 1 名)、取得に関係無く、参加推薦を許可する。

2. 参加枠について

(1) 女子

全体の参加者人数の調整の為、女子 NvA, B 参加枠数を表 2 のように設定する。

表 2：第 35 回全国有望新人発掘合宿 女子参加枠

来年度枠	NvA1(12歳) 最大18		NvA 2 (11歳) 最大24		NvB1(10歳)		NvB2(9歳)	
	追加枠	基本枠	合計	追加枠	基本枠	合計	追加枠	基本枠
東北北海道	2	1	3	1	1	2	6	1
関東	1	1	2	2	1	3	1	1
東京	1	1	2	3	1	4	3	1
中部	4	1	5	3	1	4	3	1
近畿	2	1	3	6	1	7	4	1
中四国九州	2	1	3	3	1	4	2	1
	12	6	18	18	6	24	18	6
						24		24

(2) 男子

男子最大枠については A1, A2 の最大枠数を 20 名、B1, B2 の最大枠数を 20 名とする。最大枠に対する各ブロックにおける参加者数は以下の通り決定する。

- ① 男子 NvA, B の 1 年目 2 年目共に、各ブロック基本枠として 1 名ずつを各ブロックに付与する。
(ブロック基本枠 NvA1：6 名、NvA2：6 名 NvB1：6 名 NvB2：6 名)
- ② NvA, B それぞれ最大 20 名のうち基本枠 12 名分を除いた残り 8 名分の枠 (20 名－1 年目 6 名－2 年目 6 名=8 名) は、NvA, B それぞれ 1 年目 2 年目の各ブロックのミニマムポイント突破選手のテクニカルスコアを統合し、その上位から 8 名が埋まるまで受け入れる形とする。

3. ブロックからの推薦者の提出

各ブロックのフィギュア委員より、推薦者および上記得点取得の競技会を記載した推薦書を強化部に提出することを以て、第 35 回全国有望新人発掘合宿の推薦を認める。

その後、強化部が内容を精査し、最終的な参加可能者を各ブロックのフィギュア委員へ通達する。

以上